



一般社団法人

千葉県

作業療法士会

ニュース

特集

各
部
局
活
動
報
告

事
務
局
・
財
務
部
よ
り

県
士
会
ニ
ュ
ー
ス
W
E
B
掲
載
移
行
の
ご
案
内



子ども連携委員会



災害対策委員会



東葛南部ブロック

発行責任者：松尾 真輔
 編集者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 広報部 広報委員会
 発行者：一般社団法人 千葉県作業療法士会 事務局
 発行：2025年 3月 <http://www.chiba-ot.ne.jp>
 〒266-0031
 千葉県千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2階
 TEL 080-3317-7864

令和6年度第1回臨時総会（令和7年度予算総会）の開催について

令和6年度第1回臨時総会が以下の通りに開催されます。議決権を持つのは代議員のみですが、会員ならどなたでも聴講可能です。詳細は、ホームページでお知らせする予定です。

日時	令和7年3月20日（日）	場所	千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス
	9:30 ~	受付開始	B棟 B111 教室
	10:00 ~	臨時総会	千葉市美浜区若葉 2-10-1

財務部より大切なお知らせです！！

◆◆◆今年度（令和6年度）内に当士会を退会される方へ◆◆◆

事務局へ、令和7年3月15日までに「退会届」を出して下さい。手続きをされない場合、来年度（令和7年度）に年会費が自動引き落としされます。退会される方は、できるだけお早めにご手続きをお願いします。

◆◆◆直接入金されている方で、自動引き落としの手続きを取っていない方へ◆◆◆

千葉県作業療法士会の会員は、原則「会費自動引き落とし」です。手続きをされていない会員は、事務局まで御一報下さい。

※会費の払い込みについて、何かご不明な点がございましたら、下記事務局にお問い合わせください。1年間、会費が未納になりますと会員資格喪失となります。ご注意ください。

事務局：〒266-0031 千葉市緑区おゆみ野 4-21-1 スカイビルおゆみ野 2F
メールアドレス：chiba_ot@yahoo.co.jp

新たな生涯学習制度が2025年4月より開始されます

作業療法士が活躍する臨床実践現場のさまざまな領域への広がりと同時に、作業療法士有資格者の質の担保の必要性が生じてきました。また、作業療法士の働き方やライフスタイルも多様化しています。このような背景のなか、現行の生涯教育制度においても内容の見直しを図ってきましたが、現行制度

に参画する会員は決して多いとは言えません。これらの課題に対して協会員がより参画しやすい制度となるべく、卒前と卒後の教育および学修の連続性を考慮した仕組みを構築した、新たな生涯学修制度が2025年4月より開始します。



生涯学習制度に関する情報は
日本作業療法士協会ホームページよりご確認ください。
こちらから！！

https://www.jaot.or.jp/continuing_education/shinsyogaigakusyu2025/



第26回千葉県作業療法士学会が2025年3月9日(日)に、千葉県立保健医療大学 幕張キャンパスで開催されます。学会開催に先駆けて、オンデマンド講演を2025年3月2日(日)より配信しております。配信は14講演あり、どれも大変興味深い内容となっておりますので、是非ご視聴いただければと思います。なお、配信は2025年3月23日(日)まで行っております。



26th Chiba OT gakkai

第26回千葉県作業療法士学会の主なプログラム案内

第26回千葉県作業療法士学会

3.9(日) 2025 基調講演 9:30-10:45

Thema
作業療法は
人々の健康や幸福に貢献できる

コンドウ カツノリ
近藤 克則 先生
【千葉大学 予防医学センター特任教授】

SDH
ソーシャルキャピタル
健康
公衆衛生

第26回千葉県作業療法士学会

3.9(日) 2025 教育講演 11:00-

Thema
高齢者の移動支援における
作業療法士の役割

フジタ ヨシオ
藤田 佳男 先生
【千葉県立保健医療大学 作業療法学専攻 教授】

地域
高齢者の移動支援
運転

第26回千葉県作業療法士学会

3.9(日) 2025 教育講演 11:30-

Thema
医療観察法病棟で作業療法士は
何ができるか？
国立精神・神経医療研究センター病院での取り組み

浪久 悠 先生
【国立精神・神経医療研究センター病院】

司法
社会復帰
医療観察法

その他、ワークショップ、ブース出展、口述発表、ポスター発表、活動報告があります。詳しくは抄録集をご確認ください。学会抄録集は学会ホームページからダウンロード可能です。
<https://www.chiba-ot.ne.jp/associations/vol-26/>



学会HPへはこちらから

当日参加のご案内

当時参加も受付しております。
なお、参加費の支払いはPeatixのみとなりますのでご注意ください。

当日受付に際しての参加費は以下の通りです。

千葉県作業療法士会員 4,000 円

他都道府県士会員 ¥5,000 円

その他医療・福祉職 ¥5,000 円

非会員（都道府県士会）¥7,000 円 となります。

Peatix への登録について

チケットは「パソコン/スマートフォンブラウザでの申し込み」または「ピーティックスアプリ」での申し込みがあります。チケットの申し込みには、ピーティックスアカウントが必要となりますので、当日受付の方は、事前にアカウントの作成をお勧めいたします。また支払いはコンビニ/ATMではなく、クレジットカード等での支払いをお勧めいたします。

・アカウントの作成方法：

<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/article/s/44002430435>

・チケット申し込み方法：

<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/article/s/44001821791>

千葉県作業療法士会ニュースの紙媒体発行は今号で終了です



以前よりお伝えしておりましたが、千葉県作業療法士会ニュースは、今号をもって紙媒体での発行を終了いたします。

長きにわたるご愛読ありがとうございました。

次号（94号：R7.5月号）からは千葉県作業療法士会ホームページ内にて、皆様に閲覧いただきますようお願いいたします。

ニュース発行のご案内や、研修会案内については公式LINEアカウントやM@mail、Facebookなどのご案内をしております。

情報案内の方法が変わるため、会員の皆様にはご不便をおかけするかと存じますが公式LINEやM@mailの登録がまだの方は、ぜひともご登録ください。

現在広報委員会にて、紙面のアップデートを含めて様々な企画を検討中です。引き続き皆様に千葉県作業療法士会の「いま」をお届けできるよう取り組んでまいります。

引き続きのご愛顧をなにとぞよろしくお願いいたします。

（文責 広報部：露崎雄太）

M@mail（まめーる）登録のご案内

メール配信サービスであるM@mailは災害時の連絡手段、情報収集が主目的ですが、研修会情報や理事会議事要旨など会員の皆様に向けた情報提供も積極的に行っています！！

現在340名程の方に登録いただいています。

まだ登録がお済みでない方は、QRまたは、こちらのアドレスに空メールを送ることで登録できます！ぜひともご登録ください！！

caot_iha0006@mamail.jp



LINE 公式アカウントについて

月2回を目安に研修会情報などを配信していきます。

現在280名の方に登録頂いています。皆様のご登録お待ちしております！！

友達追加の方法

友達の追加→QRコード
→右のQRコードを読み取る



友達の追加→ID 検索から以下のIDを入力

@442xxhdx

おしらせ

運転支援検討委員会より

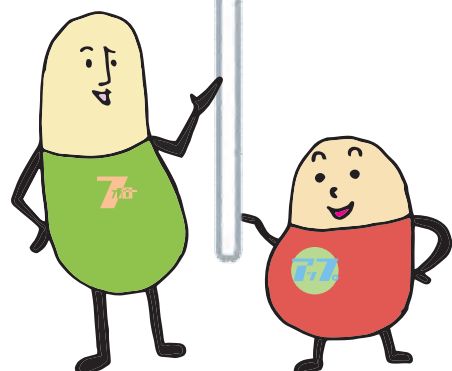
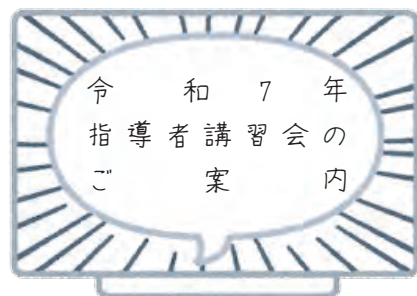
千葉県作業療法士会内には運転支援検討委員会があります！
2024年5月に『運転相談窓口』を設置しています。



千葉県作業療法士会のホームページに情報がアップされていますので、ご覧ください。
<https://www.chiba-ot.ne.jp/member/driving-support-consultation>

「運転相談窓口ははじめました」

臨床実習指導者講習会委員会より 令和7年度の講習会開催予定について



令和7年度の千葉県作業療法士会主催

臨床実習指導者講習会は以下の日程で開催予定です。

受講要件を満たし、受講をご検討なさっている皆様におかれましては、開催日程をご確認のうえ、ご予約の調整などご準備いただけますようお願いいたします。

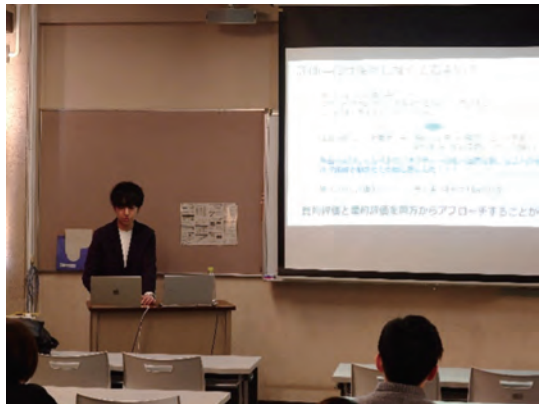
第1回 臨床実習指導者講習会	
日程	R7.8.2～3（土・日）：オンライン
申込期間	R7.5.31～6.14
第2回 臨床実習指導者講習会	
日程	R7.11.8～9（土・日）：対面
申込期間	R7.9.6～9.20
第3回 臨床実習指導者講習会	
日程	R8.1.24～25（土・日）：オンライン
申込期間	R7.11.22～12.6

MTDLP 委員会 委員長紹介

- ・ 名前：新田恵太
- ・ 所属：就労移行支援事業所 前職は回復期リハ病院
- ・ マイブーム：読書
 - 児童文学モモ→時間の大切さと登場人物の個性に惹かれます。
 - 嫌われる勇気・幸せになる勇気→今の時代だからこそ！人間関係の悩みに対してグッときます！
 - 漫画ですが、ブルーロックとスラムダンクが大好きです！！
- ・ 性格を一言で表すと：INFJ-A 提唱者です！
 - (最近流行りの mbti) まさにこの性格です！
- ・ 伝えたいこと：回復期リハや就労移行で培った経験を活かして、生活行為向上マネジメントの推進を図っていきたいです。あとは、一緒に活動していただける仲間も大募集中です！ MTDLP はよくわからないけど、興味がある・・・そんな方も是非とも一緒に盛り上げていきましょう！



令和6年度千葉県作業療法士会学術部発達障害委員会研修会印象記



生の方からご参加頂きました。講義では、子どもの上肢機能評価の概要と脳性麻痺児中心とした評価の実際について、評価法に関する基礎知識から本邦で活用できる各種評価ツールの紹介をしてもらい、質的評価だけでなく、量的評価を臨床に用いることの重要性を述べられていました。小児発達領域の作業療法では、様々な状況により観察評価が中心になることがありますが、今回紹介された各種評価ツールの特性を理解し、選択、そして臨床に用いることで、目の前の子どもたちの上肢機能をより適当に評価し、子どもたちにとって意味のある作業を支援することができると感じました。

実際に上肢機能に関する評価ツールを用いて演習を行いました。参加者の多くが初めて使用する評価ツールでしたが、川原氏の丁寧な解説やファシリテーターの方々のサポートにより参加者全員で評価することができました。その結果を用いて、子どもが目標とする生活行為への支援内容を各グループで検討しました。どのグループも活発な意見交換が行われており、運営としても大変勉強になりました。

ぜひ、今回学んだ知識をもとに、日々の臨床場面にて質的および量的な評価を通して、子どもたちを包括的に捉え、子どもたちにとって大切な作業の支援に繋げて頂ければ幸いです。

(発達障害委員会 吉田尚樹)

2025年1月26日に、千葉県千葉リハビリテーションセンターの川原佑亮氏をお招きし、研修会「子どもの作業を育むための上肢機能への評価と介入」を対面（アーカイブ配信あり）にて開催しました。委員を含め現地参加者は15名、アーカイブ参加は17名の計32名の作業療法士や理学療法士、また学

また、現地では、講義の内容をもとに、

関東小児 OT 交流会を開催しました♪

#3. こども連携委員会

2025年2月1日（土）にこども連携委員会主催で、関東小児 OT 交流会を開催致しました。千葉県の OT はもちろん関東近郊の OT（東京都、群馬県、栃木県、茨城県、埼玉県、神奈川県、山梨県）30名以上の方が参加し、第1部は意見交換会（対面とオンラインのハイブリット、第2部は対面での懇親会を行いました。

意見交換会では各都県の取り組みの発表とグループに分かれて現在困っていることなど活発なディスカッションが行われました。第2部の懇親会では色々な方と話す機会を持つことができ繋がりが増えたのではないかと思います。今回の交流会

で得た情報を元にこども連携委員会では今後の県士会活動に反映できればと考えています。

今回の交流会には日本作業療法士会の酒井康年常務理事も参加してください、「関東の OT 人口は多いもののなかなかこのような交流会がなかったが今回行えてよかった」とのお言葉も頂戴しました。今後も関東でのこのような交流会や研修会を継続して開催し小児 OT の繋がりの機会を増やしていけたらと思います。

最後になりますが、**こども連携委員会では委員を募集しております。一緒に活動してみたい方は連絡を頂けたらと思います。**よろしく申し上げます。



関東近郊の OT が集まり、様々な意見交換をしました



意見交換会の後は懇親会で交流をさらに深めました

災害リハビリテーション研修会 開催報告



令和7年1月26日に、千葉県立保健医療大学 幕張キャンパスにて災害リハビリテーション研修会を開催しました。

今回は「避難所運営ゲーム（要配慮者バージョン）を体験してみました。」というテーマで実施しました。まず避難所の種類と役割について当委員会委員長の今野和成さんの講義で避難所に対するイメージを膨らませました。その上

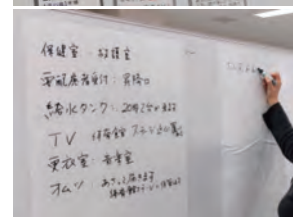
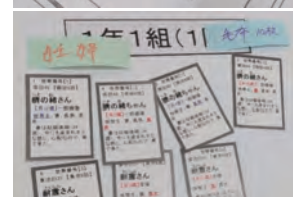
で、当委員会委員の岡野朋子さんの説明の後、一般的な避難所の小学校と、福祉避難所の児童館の2グループに分かれ、難所運営ゲーム（HUG）を実際に行いました。今回は要配慮者バージョンということで、妊婦や外国人、高齢者、障害のある方等、要配慮者が多数来訪し、様々な事象が同時に発生する中で避難所を運営するシミュレーションを体験しました。

実際に自身も被災者となる可能性もありますが、その中でも避難所で医療専門職として迅速な対応や協力をしなければならないことを強く感じました。参加者の方からも、「避難所での要配慮者の対応で、様々な判断を瞬時に出していくのはとても難しかった。実際にはもっと混乱した中でのことなので、たくさんの支援者が色々な役割をもたないと運営は困難だなと感じました」「人や物

んなが運営を担うつもりでいなければならないと感じました」「スピード感がある対応でよい訓練となりました」等の感想を頂きました。

今回の研修が、災害支援に対する興味・関心が高まるきっかけになることを期待しています。

災害対策委員会では、災害支援や平時からの備えのために、研修会の開催や千葉県内の行政との防災訓練への参加等も行っています。ぜひ一緒に学びましょう。ご参加をお待ちしております。





東葛南部ブロック主催

新春！東葛南部ブロック作業療法フェスティバル！」開催報告



令和7年1月25日（土）の午後、八千代リハビリテーション学院にて「新春！東葛南部ブロック作業療法フェスティバル！」を開催しました。当日は参加者・運営スタッフを含め約30名が集い、作業療法の魅力に触れる

貴重な時間となりました。イベントの前半では、ショートレクチャーを実施しました。「作業療法とは？作業療法士とつながるには？」「ケガした後の作業療法って？～運動器作業療法に秘める魅力～」 「Let's try！将来の作業療法に活かす文献検索入門編」といった内容で、作業療法についての理解を深める貴重な機会となりました。体験ブースでは「スプリントに触れてみよう！」では、スプリントの作成と使用方法について学ぶ体験コーナーが特に参加者の関心を集め、大盛況でした。特別ゲストとして、千葉県作業療法士会の前会長である坂田祥子さんが参加され、スプリント作成の実演にも

ご協力いただきました。「文献検索してみよう！」では、OTSの方たちが中心に集まり、実際に検索を行いながら知識を深める姿が見られました。

ポッチャの体験会では市民の方々も多く参加し、トーナメント形式での試合は非常に盛り上がりました。競技を通して、老若男女、障がいの有無に関わらず楽しめるスポーツの魅力を実感することができました。

東葛南部ブロックでは今後も、地域に根ざした活動を通じて、作業療法を広める取り組みを続けてまいります。ご参加いただいた皆さま、運営スタッフの皆さま、本当にありがとうございました！
文責：岸田脩平

東葛南部ブロック委員募集のお知らせ

東葛南部ブロック（市川市、船橋市、習志野市、八千代市、鎌ケ谷市、浦安市）は、研修や交流会、イベントなどを通じて「地域共生を目指した啓発活動」「会員同士の交流」「OT同士のつながり強化」を目標に活動しています！

来年度、ブロック委員として一緒に活動して下さる新メンバーを募集しています！

東葛南部地域をもっと良くしたい、OTとしての活動範囲を広げたい、という熱い思いをお持ちの方、ぜひ私たちと一緒に楽しく活動してみませんか？

募集要件

- ・職場または自宅が東葛南部ブロック内にある方
- ・千葉県作業療法士会の会員である方
- ・経験年数は問いません！

活動内容

- ・月一度の会議（基本はオンライン、時折対面）
- ・研修会、交流会の運営
- ・令和7年度は学会の運営も担当します！

【参加申込み】

以下のURLもしくはQRからお申込みください。
お申込み確認後ご連絡をさせていただきます。

<https://forms.gle/TmoNyBQxGc9KLQZDA>

【お問い合わせ】

千葉県作業療法士会 東葛南部ブロック

担当：岸田、森

E-mail: tokatunanbu.ot@gmail.com

皆さまのご応募を心よりお待ちしております！



千葉県作業療法士会 運転支援検討委員会

～活動報告～

運転支援検討委員会では委員を募集中です
興味ある方はunten2023@chiba-reha.jpまで！

運転支援検討委員会では、
毎年1回「運転情報交換会」
を開催しています！

2018年度～毎年1回開催

～2023年度 全県的に実施
2024年度～ 二次保健医療圏ごとに実施

運転支援は、地域ごとに課題も
違う事から、今年度からは地域
ごとに「運転情報交換会」を開催
しています！

東葛南部地域 (船橋市立リハビリテーション病院)

- ・日時：2024年11月29日 18:30～20:00
- ・参加者：20名
- ・内容：参加（4施設）から運転支援状況の発表
グループワーク(運転地域連携について)
届出自動車教習所の紹介



山武長生夷隅地域 (季美の森リハビリテーション病院)

- ・日時：2024年11月30日 14:00～16:20
- ・参加者：9名
- ・内容：主幹病院から運転支援状況の発表
意見交換(運転地域連携について)
ドライビングシミュレータ体験





理事会報告

2024年度 第8回 理事会

2024年11月18日(月) 19:00～21:30 保医大幕張キャンパスにてハイブリッド会議

松尾、兼子、今野、五味、有川、勝俣、金平、小池、古城、佐々木海、佐々木啓、関、多田、露崎、野口、袴田、横山、坂田、土居
計19名

【検討事項】

1. 県士会と協会との意見交換会について
⇒資料を確認⇒意見があれば会長にメール連絡
2. 賛助会員の入会について
⇒日立ケーイーシステムズ様より入会申し込みについて審議⇒承認
3. 永年会員規定案について
⇒申請要件、年会費、今後の規定変更等について検討⇒三役で検討し、たたき台を作成⇒継続審議
4. 各関連団体への年賀状の送付について
⇒令和7年の年賀状をもって年賀状じまい⇒承認
5. 学会スタッフの経費の取り扱いについて(確認)
⇒参加費は全額自己負担。昼食代や交通費は活動費として県士会から支給
6. 県士会ホームページリニューアルについて
⇒滞在時間が短い、動線が複雑等の課題を改善のためのリニューアル作業を開始⇒承認
7. 表彰の推薦について
⇒第14回杉浦地域医療振興賞、日本作業療法士協会特別表彰
⇒該当者なし

【報告事項】

1. 県士会外組織・団体からの案内対応時の周知徹底について(進捗報告)
⇒情報共有ツールの利用を「平時(ラインワークス)」と「重要・緊急(メール)」で使い分け、来年度より運用予定
2. 各部署委員会の活動報告
- 発達障害委員会⇒11月17日、研修開催、参加者30名程度、北海道、

- 愛媛からも参加あり。1月26日、日研修開催予定「子どもの上肢機能と発達」(県士会ニュース掲載予定)
- 子ども連携委員会⇒2月に交流開催予定(ハイブリット)、5歳児検診等で依頼が増える見込みの
- 認知症委員会⇒1月にキャラバンメイトのスキルアップ講座研修を行う予定
- 企画委員会⇒11月30日、学生向け秋のイベント開催予定、テーマ「実習で学んだ作業療法：学生同士で語る体験談」
- 広報・HP委員会⇒委員数が少ないため、今後1年程度は委員会を合同開催で運営していく
- 東葛南部ブロック⇒11月3日、船橋健康まつりブース出展、大人84名、子ども43名が来訪。11月26日、地域リハビリテーション研修会、ブロック長の岸田さんが登壇予定
- 3. その他
- 11月3日、千葉県介護福祉協会創立30周年記念式典に参加(野口理事)
- 12月に各部署・委員会の口座名義変更⇒有川事務局長からのメール指示に従って対応
- 各部署・委員会の長・担当理事の氏名をHPに掲載⇒各部署・委員会で確認

2024年度 第9回 理事会

2024年12月13日(金) 19:00～21:15 保医大幕張キャンパスにてハイブリッド会議

松尾、兼子、今野、五味、有川、勝俣、金平、小池、佐々木海 須藤 関 袴田 坂田 計13名

【検討事項】

1. 県士会問合せフォームへの対応について
⇒事務局から関係部局に流れてきたメール⇒担当理事がレスポンス、部局内での情報共有、返信段取り
2. 外部団体や行政の委員の推薦について
⇒船橋市、千葉市の審査委員推薦依頼
3. 組織図改変と新委員会の設置について《重要》
・倫理委員会の新設を検討。倫理委員会は、永年会員制度の課題にも対応できるように優先的に進める必要あり
⇒組織図改変と新委員会の設置に向けた作業開始⇒倫理委員会の設置について承認
⇒理事の補充検討⇒手続き確認
4. 福利厚生部のイベントについて
・学会後の懇親会⇒会員向け※学生交流は日中企画委員会の企画等で行う
・新人歓迎会の開催時期⇒勤務調整等から6月頃でどうか、引き続き検討

【報告事項】

1. 県士会と協会の意見交換会について
⇒県士会12名、協会4名参加 有益な意見交換ができた
2. リハビリテーションを考える議員連盟総会への出席について
⇒12月12日開催 賃上げの実現、地域包括支援センターへの配置等に関する要請書を3協会から提出
3. 理事会内での情報共有のツールについて
⇒来年度からスタートを目指す⇒継続審議
4. 各部署委員会の報告
・企画委員会⇒11月30日 学生向けイベント開催13名参加養成校教員が委員として参画すると良いか。
・司法作業療法特設委員会⇒11/30～12/1に開催された司法作業療法学会(仙台)に委員5名が個人参加。コグトレ学会、総合リハビリ研究所の見学希望についてセンターに繋いだ

- ・福利厚生部⇒11月17日 ゴルフ交流会開催6名参加 満足度は高かった
- ・東葛南部ブロック⇒第18回ふなばし健康まつりにOT啓発のためブース出展を予定11月25日、対面交流会開催予定。他職種、一般の方の参加歓迎。情報周知
- ・災害対策委員会⇒9月～11月防災訓練や研修の講師等に参加。千葉JRATを通じての依頼増加、可能な限り委員を派遣1月に対面の研修開催予定
- ・学会委員会⇒内容の濃い充実した内容のプログラム 抄録は年内に発送予定。申し込みはPeatixにて予約開始予定
- ・地域共生社会推進委員会⇒第2回地域事業支援会議(10月5日・6日)参加
- ・MTDLP委員会⇒11月3日 事例検討会開催予定
- 5. その他
・来年度の各部署委員会の活動と予算の検討⇒議案書作成、各担当理事チェック
- ・通帳名義変更の件⇒通帳12月23日事務局必着
- ・事務局員1名募集(9:30～13:30 週2日程度1年程度の勤務も可)
- ・千葉市健康づくり大会参加報告
- ・千葉POS生活期リハ実務者研修会2月9日「求められる訪問リハの専門性と可能性、小児から高齢者まで
- ・船橋ひまわりネットワーク役員会9月25日開催。27団体が参加し、今年度の活動計画を共有